



〔訂正〕1月18日付けで資料提供した次の資料に
次のとおり修正がありました(1月18日修正)

資料提供
令和6年1月18日
課名：建設DX担当
担当者：野浜
直通電話：082-513-3861
内線：3863

～県のオープンデータを使って、住民や学生が防災など、地域課題を解決～
DoboX データチャレンジ 2023 最終審査会で大賞を決定します
日時:1/20(土)9:00～12:00 場所:イノベーション・ハブ・ひろしま・Camps(広島市中区)

県が運用するデータ連携基盤「DoboX」では、公共土木施設等に関する情報の一元化・オープンデータ化や、官民でのデータ連携を可能としており、**県民の皆様の工夫次第で、地域の防災・減災や、交通の活性化など地域課題の解決に活用することが可能**です。

このため、県では、DoboX のデータを活用したアプリケーションやアイデアを募集し、優秀作品を選考するコンテスト「DoboX データチャレンジ 2023」を開催しており、この度、**1次審査を突破した8作品について、最終審査会進出者による公開プレゼンテーションを実施し、最も優秀な作品(大賞)を決定**します。

県民の方に、「DoboX」データの利活用の可能性や重要性・有用性を広く理解いただくためにも、ぜひ取材いただければと思います。

| アイデア部門 | | | |
|---|--|--|--|
|  避難行動支援 |  棚田の魅力発信 |  防災意識の向上 |  公共交通機関の利用促進 |
| ① Forecast Hazard Map | ② Discovering “棚田” in Hiroshima | ③ 日常で災害を、災害で日常を | ④ ストレスフリーなバス社会の実現 |
| データ部門 | アクティビティ部門 | アプリケーション部門 | |
|  経路検索の円滑化 |  防災教育・人材育成 |  地域防災活動支援 |  早期避難行動の促進 |
| ⑤ 安芸高田市に人を集めたい! | ⑥ DoboX 子供防災マップづくり | ⑦ 自主防災組織支援アプリ | ⑧ 移動経路の水害リスクを考慮した避難時間ハザードマップ |

※概要は、裏面参考①「作品概要」をご確認ください。

最終審査会の概要

- (1) 開催日時：2024年1月20日(土) 9:00～ 開会・プレゼンテーション
11:25～ 審査・結果発表・記念撮影
- (2) 開催場所：イノベーション・ハブ・ひろしま・Camps (広島市中区紙屋町1-4-3 エフケビル1F)
- (3) 審査：4つの部門(アイデア、アプリ、データ、アクティビティ)の「一般の部」「学生の部」ごとに最優秀賞(6作品)を決定し、最優秀作品から大賞(1作品)を決定。
- (4) 作品の活用：応募作品のうち完成度が高く実用性のある作品は、応募者の承諾を得た上で、作品の公開やサービスの実装などにつなげていきます。
- (5) その他：詳細については、HPからご確認ください。

DoboX データチャレンジ 2023 (<https://dobox-data-challenge.jp/>)



参考①：作品概要（8作品）

| 部門 | 番号 | 作品名 (応募者※) | 作品概要 |
|-----------------|----|---|--|
| アイデア (一般) | ① | Forecast Hazard Map (山本裕規ほか) | 災害時の適切な避難行動につなげるため、浸水シミュレーションモデルを活用した避難行動支援アプリを提案 |
| | ② | Discovering “棚田” in Hiroshima (平方啓介) | 中山間地域の棚田の魅力を伝えるため、3次元データを活用したビジュアライゼーションによる魅力発信を提案 |
| アイデア (学生) | ③ | 日常で災害を、災害で日常を (県立広島大学) | 日常からの防災意識を高めるため、平時ではVR体験による防災意識向上、災害時には日常に近い環境整備を行う取組を提案 |
| | ④ | ストレスフリーなバス社会の実現 (県立広島大学) | 公共交通機関の利用を促進するため、乗合バス利用に移動コストや環境影響など評価できる移動コスト比較アプリを提案 |
| データ (学生) | ⑤ | 安芸高田市に人を集めたい！ (広島工業大学、広島大学、近畿大学ほか) | 経路検索を円滑に行うため、安芸高田市全域のコミュニティバス情報を経路検索サービスに活用できるデータを作成 |
| アクティビティ (一般) | ⑥ | DoboX 子供防災マップづくり (株式会社まちケア) | 防災意識の向上とGISリテラシーを身に付けた地域人材を育成するため、親子で防災を考え話し合うプログラムを実施 |
| アプリ (一般) | ⑦ | 自主防災組織支援アプリ (株式会社熊平製作所) | 激甚化する自然災害から地域住民を守るため、地域防災の担い手である自主防災組織の活動を支援するアプリケーション |
| アプリ (学生) | ⑧ | 移動経路の水害リスクを考慮した避難時間ハザードマップ (県立広島大学) | 早期の避難行動を促すため、移動経路の水害リスクを考慮した避難時間ハザードマップ |

※応募者のうち、学生は大学名を記載

参考② 審査員等



相原 玲二

審査員長
広島大学
上席特任学術研究員 特命教授



渡邊 一成

審査員
福山市立大学 大学院
都市経営学研究科 教授
(都市・地域計画、都市交通政策、国土計画)



カ石 真

審査員
広島大学 大学院 **教授**
先進理工系科学研究科 **准教授**
(都市計画、交通計画)



松本 慎平

審査員
広島工業大学 大学院
工学系研究科 **准教授** **教授**
(社会システム工学、PLATEAUメンター)



広島県

審査員
土木建築局建設企画担当部長、
総務局DX推進担当部長 他2名

インフラマネジメント基盤 (DoboX) 【R4.6/28 運用開始】

公共土木施設等に関するあらゆる情報を一元化・オープンデータ化し、外部システムとのデータ連携を可能とするシステム基盤

URL: <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hiroshimadejihurakousou/dobox2.html>



取材について

○当日取材する場合は、前日までにメール (kensetsudx@pref.hiroshima.lg.jp) により、取材する旨 (報道機関名、代表者、連絡先、人数) をお伝えください。

○受賞者の方への取材も可能ですので、お問い合わせ下さい。